



上浦小だより

今治市立上浦小学校
コミュニティ・スクール

9月号
令和8年9月1日



上浦小ホームページ
二次元バーコード

新たな気持ちで、実りある二学期へ

校長 陶山 紀宏

長い夏休みが終わり、学校に44名の児童の元気な声と笑顔が戻ってきました。久しぶりに会った友達や先生と楽しそうに話す姿からは、充実した夏休みを過ごし、心も体も一回り成長した児童の様子が感じられます。大きな事故やけがもなく、こうして二学期を迎えることができましたことを、うれしく思います。保護者の皆様には、夏休み中の児童の生活を温かく見守り、支えていただき、ありがとうございました。

夏休みは、学校を離れ、家庭や地域の中でさまざまな経験をする大切な時間です。家族と過ごす時間、地域の行事への参加、自然との触れ合い、読書や自由研究、スポーツなど、それぞれの場所でたくさんの「学び」があったことと思います。中には、初めてのことに挑戦したり、自分で考えて計画を立てたりする経験をした児童もいることでしょう。そうした経験の一つ一つが、これからの学校生活を支える力となっていきます。

二学期は、一年間の中でも最も長い学期です。学習に加え、校外学習、発表活動など、友達と協力しながら取り組む機会も多くあります。その中では、思い通りにいかないことや、努力してもすぐには結果が出ないこともあるかもしれません。しかし、「できないからやめる」のではなく、「どうすればできるようになるだろう」と考え、挑戦を続けることに大きな価値があります。失敗やつまずきも、成長するための大切な一歩です。

児童には、自分のよさや可能性を大切にしながら、「やってみよう」「友達と力を合わせよう」「最後まで頑張ってみよう」という気持ちをもって、さまざまなことに挑戦してほしいと願っています。そして、友達の頑張りやよさにも目を向け、互いに認め合い、支え合える学級・学校をつくっていききたいと思います。

教職員一同、児童の小さな変化や成長を見逃さず、一人一人に寄り添いながら教育活動を進めてまいります。二学期が、上浦っ子にとって新たな発見と挑戦に満ちた、実り多き学期となることを願っています。保護者の皆様、地域の皆様には、今学期も変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

水泳記録会（7/22）



〈履き物を揃えました〉



〈開会式も立派でした〉



〈挨拶はしっかりと〉



〈大きな声で応援しました〉



〈返事や礼は元気よく〉

